

## 4. 研究の動向

### 4-1. 学術振興会特別研究員：応募・採用状況

#### <平成 27 年度>

	PD/SPD		DC2		DC1		RPD	
	応募者数	採用者数	応募者数	採用者数	応募者数	採用者数	応募者数	採用者数
先端人間科学	0	0	3	0	0	0	0	0
人間行動学	1	0	6	3	1	0	0	0
行動生態学	0	0	0	0	1	0	0	0
社会環境学	2	0	5	1	3	1	0	0
基礎人間科学	5	1	2	0	3	2	0	0
臨床教育学	0	0	4	2	2	0	0	0
教育環境学	1	0	3	0	2	2	0	0
人間開発学	0	0	6	1	0	0	0	0
地域研究	0	0	1	0	0	0	0	0
合計	9	1	30	7	12	5	0	0
採用率		11.11%		23.33%		41.67%		0.00%

(注)PD/SPD/RPD の応募者は人間科学研究科教員が受け入れ教員となった場合のみ。

#### <平成 28 年度>

	PD/SPD		DC2		DC1		RPD	
	応募者数	採用者数	応募者数	採用者数	応募者数	採用者数	応募者数	採用者数
先端人間科学	1	0	7	1	7	2	2	0
人間行動学	1	0	3	2	1	1	0	0
行動生態学	0	0	1	0	1	0	0	0
社会環境学	1	0	6	1	4	0	2	1
基礎人間科学	5	2	3	0	2	1	0	0
臨床教育学	0	0	6	0	3	0	0	0
教育環境学	1	0	1	0	0	0	0	0
人間開発学	1	0	2	0	1	1	0	0
地域研究	0	0	0	0	1	0	0	0
合計	10	2	29	4	20	5	4	1
採用率		20.00%		13.79%		25.00%		25.00%

(注)PD/SPD/RPD の応募者は人間科学研究科教員が受け入れ教員となった場合のみ。

4-2. 平成27年度 学術振興会 特別研究員 採用一覧

	採用年度	資格	特別研究員氏名	研究指導者名	H27 交付内定額 (千円)	研究課題名
1	24	DC1	宮澤 由歌	檜垣 立哉	500	親密な関係と暴力が共存する共同体の理論的解明-バタイユの共同体論を中心に
2	25	DC1	志田 未来	志水 宏吉	1,200	ひとり親家庭の抱える困難に関する研究-ひとり親家庭の子どもの視点から捉える-
3	25	DC1	谷岡 謙	吉川 徹	900	階層認知の実態とメカニズムの計量的解明
4	25	DC1	寺口 司	釘原 直樹	900	正当化装置としての正義:正義ラベルが攻撃行動の評価に及ぼす影響過程の検討
5	25	DC1	勝 野史子	中道 正之	1,000	野生ニホンザル集団におけるコンタクトコールの使い分けとその学習に関する発達研究
6	25	PD	八幡 恵一	村上 靖彦	700	モーリス・メルロ＝ポンティの哲学における「表現」の問題
7	25	外国人特別研究員	BELARGA OLIVER	中村 安秀	400	東日本大震災における障がい者に対する防災対策と避難訓練
8	25	外国人特別研究員	YANG DONGSOOK	藤目 ゆき	300	広島で被爆した朝鮮人女性に関する歴史的研究
9	25	外国人特別研究員	YOON SHARON	スコット ノース	400	大阪コリアンタウン:韓国人ニューカマーと在日コリアンの民族意識
10	26	DC1	久保田 彩	佐藤 眞一	900	高齢者施設における看取り介護:看取りケア効力感を高める教育的介入に関する研究
11	26	DC1	狭間 諒太郎	川端 亮	1,000	地域間移動と階層間移動が人々の意識に与える影響
12	26	DC1	額田 有美	千葉 泉	1,100	コスタリカの「文化鑑定」に関する人類学的研究
13	26	DC1	大久保 将貴	稲場 圭信	1,000	介護保険制度のダイナミクス-生成と変化のメカニズム-
14	26	DC2	佐藤 桃子	斉藤 弥生	900	子どもを対象とするソーシャルワークと家族への支援に関する研究
15	26	DC2	井崎 基博	金澤 忠博	900	学齢期超低出生体重児の読みやプロソディ理解と発達障害特性の定量的検討
16	26	DC2	東 美由紀	苧阪 満里子	900	眼球運動計測によるワーキングメモリの注意制御機構と発達の变化的検討
17	26	DC2	古川 不可知	森田 敦郎	1,000	ネパール東部・エベレスト山麓地域における道と「シェルパ」の人類学的研究
18	26	DC2	久坂 哲也	三宮 真智子	800	メタ認知に働きかけて科学的探究能力を育成する研究
19	26	DC2	内田 遼介	釘原 直樹	1,100	マルチレベルアプローチによる集合的効力感の概念特性に関する再考
20	26	DC2	野島 那津子	山中 浩司	900	難治性疾患患者の困難と診断の諸効果の解明-医療化論の再考に向けて
21	26	DC2	田辺 裕美	藤岡 淳子	1,000	加害と再犯を防ぐための行動変化サポートに関する研究-当事者の視点に注目して
22	26	DC2	永井 祐也	金澤 忠博	900	PECSの訓練が自閉症スペクトラム障害児とその母親の相互交渉に及ぼす効果
23	26	PD	飛内 悠子	栗本 英世	1,000	南スーダンにおけるキリスト教信仰覚醒運動:人々の内戦、移住の経験とグローバル化
24	26	PD	長坂 真澄	村上 靖彦	700	デリダ哲学の現代フランス現象学における位置づけの研究-出来事概念を指標として
25	26	PD	白川 俊之	中澤 渉	600	社会階級・階層と高等教育の不平等に関する国際比較研究:制度的アプローチによる検討
26	27	DC1	金南 咲季	志水 宏吉	1,200	外国人学校と地域によるコミュニティ形成過程に関する研究
27	27	DC1	赤阪 辰太郎	村上 靖彦	500	J. -P. サルトルにおける読書経験論の生成と発展
28	27	DC1	西 徳宏	志水 宏吉	1,000	格差社会に抗する教員文化研究 -効果のある学校に着目して-
29	27	DC1	村上 彩佳	牟田 和恵	500	クォータ制に対する社会的コンセンサスの形成過程の解明:フランス女性誌を題材として
30	27	DC1	米田 翼	檜垣 立哉	500	アンリ・ベルクソンの哲学における個体化論の再構成
31	27	DC2	橋爪 裕人	吉川 徹	1,000	Well-Beingの構造とメカニズムに関する実証的国際比較研究
32	27	DC2	澤山 郁夫	三宮 真智子	1,200	学習者同士の繋がるeラーニングにおける学習回避要因を加味した継続支援の検討
33	27	DC2	山本 香	澤村 信英	1,000	難民間におけるコミュニティ形成に果たす学校の役割-シリア難民の事例-

	採用 年度	資格	特別研究員氏名	研究指導者名	H27 交付内定額 (千円)	研究課題名
34	27	DC2	松井 智子	佐藤 眞一	1,000	がん患者の心理的サポートに対する援助要請行動の促進の実現に関する研究
35	27	DC2	豊島 彩	佐藤 眞一	1,000	孤独感のAging paradoxに対する独自志向性の影響及びその加齢変化の解明
36	27	DC2	藤井 達史	篠原 一光	1,000	適切な状況認識の形成における実行系機能の役割
37	27	DC2	中西 美絵	藤岡 淳子	1,000	南スーダンの子どもの家庭内・社会内虐待被害からの回復を目指した心理社会学的研究
38	27	PD	上杉 健志	森田 敦郎	700	公害裁判における疫学的証拠基準の日米比較
合計					32,600	
外国人特別研究員 (サマープログラム)		GRIDER-POTTER, Neysa	中野 良彦		158,500	サマープログラム

#### 4-3. 科学研究費助成事業申請・採択状況(種目別)

研究種目	継続		新規			継続+新規			
	申請 件数	採択 件数	申請 件数	採択 件数	採択率 (%)	申請 件数	採択 件数	採択率 (%)	交付金額 (千円)
基盤研究(S)	1	1	1	0	0.0	2	1	50.0	9,800
基盤研究(A)	7	7	2	0	0.0	9	7	77.8	43,400
基盤研究(B)	13	13	8	1	12.5	21	14	66.7	36,000
基盤研究(C)	11	11	13	11	84.6	24	22	91.7	25,500
挑戦的萌芽研究	4	4	13	8	61.5	17	12	70.6	11,600
若手研究(S)	0	0	0	0	0.0	0	0	0.0	0
若手研究(A)	0	0	1	0	0.0	1	0	0.0	0
若手研究(B)	9	9	10	5	50.0	19	14	73.7	13,000
研究活動スタート支援	1	1	3	1	33.3	4	1	25.0	1,000
新学術領域研究	0	0	2	0	0.0	2	0	0.0	0
研究領域提案型	0	0	1	0	0.0	1	0	0.0	0
研究成果公開促進費	0	0	1	0	0.0	1	0	0.0	0
合計	46	46	55	26	47.3	101	72	71.3	140,300

※申請件数には申請後の転出者申請分を含む(逆に申請後の転入者申請分は含まない)。

※特任助教・特任研究員を含む(招へい研究員・非常勤講師は含まない)。

※交付金額に前年度繰越額は含まない。

#### 4-4. 科学研究費助成事業申請・採択状況(講座別)

講座名等	現員	申請者(継続)		申請者(新規)				申請者(継続+新規)			
		件数	申請率 (%)	件数	申請率 (%)	採択 件数	採択率 (%)	申請 件数	申請率 (%)	採択 件数	採択率 (%)
	a	b	b/a	c	c/a	d	d/c	b+c	b+c/a	b+d	(b+d)/(b+c)
先端人間科学	17	4	23.5	10	58.8	3	30.0	14	82.4	7	50.0
人間行動学	17	10	58.8	7	41.2	3	42.9	17	100.0	13	76.5
行動生態学	13	4	30.8	7	53.8	4	57.1	11	84.6	8	72.7
社会環境学	16	7	43.8	9	56.3	3	33.3	16	100.0	10	62.5
基礎人間科学	9	4	44.4	4	44.4	3	75.0	8	88.9	7	87.5
臨床教育学	13	6	46.2	5	38.5	4	80.0	11	84.6	10	90.9
教育環境学	11	6	54.5	4	36.4	3	75.0	10	90.9	9	90.0
人間開発学	8	2	25.0	3	37.5	2	66.7	5	62.5	4	80.0
地域研究	7	2	28.6	5	71.4	1	20.0	7	100.0	3	42.9
比較行動実験施設	2	1	50.0	1	50.0	0	0.0	2	100.0	1	50.0
合計	113	46	40.7	55	48.7	26	47.3	101	89.4	72	71.3

※申請件数には申請後の転出者申請分を含む(逆に申請後の転入者申請分は含まない)。

※申請時(H26年10月時点)に在籍している講座でカウント。

ただし、研究活動スタート支援分(新規課題)は、申請時期が次年度の為、H27年5月時点でカウント。

※特任助教・特任研究員を含む(招へい研究員・非常勤講師は含まない)。

※G30の教員は便宜上、先端人間科学でカウントする。

※交付金額に前年度繰越額は含まない。

4-5. 平成 27 年度 科学研究費助成事業採択一覧(継続分)

講座所属	研究代表者名	職名	種目名	研究課題名	H27 交付決定額(千円)
先端人間	芋阪 満里子	教授	基盤A	非意識下プロセスにおけるワーキングメモリの脳内機構:意識下と麻酔下との比較	5,300
	渥美 公秀	教授	基盤B	東日本大震災におけるコミュニティ復興のアクションリサーチ	3,200
	檜垣 立哉	教授	基盤B	ドゥルーズ研究の国際化拠点の形成	2,600
人間行動	臼井 伸之介	教授	基盤B	エラー体験プログラムを用いたリスクマネジメント教育の介入効果	1,900
	権藤 恭之	准教授	基盤B	調高齢社会に向けたサクセスフルエイジングモデルの再構築への挑戦	3,700
	権藤 恭之	准教授	基盤C	加齢に伴うポジティブ感情の上昇と認知資源との逆説的関連仮説の検証	1,500
	中川 威	助教	若手B	高齢期における感情発達に関する縦断研究および実験研究	1,200
	松下 戦具	助教	若手B	静止画が動いて見える「フレーザー・ウィルコックス錯視族」の知覚メカニズムの解明	400
	太子 のぞみ	助教	若手B	認知機能の変化に伴う高齢ドライバーの運転挙動及び運転補償に関する実証的研究	500
	佐藤 真一	教授	挑戦的萌芽	認知症の施設介護におけるボトムアップ型実践システムの開発に関する研究	600
	篠原 一光	教授	挑戦的萌芽	単眼式拡張現実視覚提示の有効性に関する認知心理学的研究	1,200
行動生態	日野林 俊彦	教授	基盤B	ヘテロクローニ(異時性)仮説から見た発達加速	900
	中道 正之	教授	基盤B	ニホンザルとワオキツネザルの親和関係の形成・維持・消失と世代継承に関する行動研究	1,200
	足立 浩平	教授	基盤C	スパース因子分析の研究開発	900
	志村 剛	教授	基盤C	軽度慢性ストレスによる過食誘発機構の神経科学的研究	1,100
社会環境	吉川 徹	教授	基盤S	現代日本における階層意識と格差の連関変動過程の実証的解明	9,800
	稲場 圭信	准教授	基盤A	宗教施設を地域資源とした地域防災のアクションリサーチ	5,500
	友枝 敏雄	教授	基盤B	リスク社会における若者の意識と将来社会の構想-第3回高校生調査の実施-	2,400
	牟田 和恵	教授	基盤B	ジェンダー平等社会の実現に資する研究と運動の架橋とネットワーク	4,500
	遠藤 知子	講師	若手B	福祉の多元化と社会権の変容	400
	高松 里江	助教	若手B	女性の職業キャリア形成における標準学歴および追加的学歴の影響に関する実証研究	1,800
	東 園子	招へい研究員	若手B	東アジアで受容される日本の女性向けポピュラーカルチャーが示す男性像の実証的研究	700
	山中 浩司	教授	挑戦的萌芽	稀少疾患当事者の生活実態についての聞き取り調査	1,100
基礎人間	森田 敦郎	准教授	基盤A	環境インフラストラクチャー:自然、テクノロジー、環境変動に関する民族誌的研究	5,200
	中川 敏	教授	基盤B	東ティモールのナショナリズムの人類学的研究:想像される国家と想像される言語	2,000
	白川 千尋	准教授	基盤B	東南アジア・オセアニア地域における呪術と科学の相互関係に関する文化人類学的研究	2,200
	中山 康雄	教授	基盤C	多元的言語論に基づいた科学哲学の構築	500
臨床教育	藤川 信夫	教授	基盤B	教育と福祉のドラマツルギー	2,800
	野村 晴夫	准教授	基盤C	高齢期における不随意的回想の連鎖的性質の探索	600
	井村 修	教授	基盤C	筋ジストロフィーにおける自閉傾向のアセスメントと臨床心理学的援助	1,200
	三宮 真智子	教授	基盤C	メタ認知に働きかけて創造的因果推理力を高める学習プログラムの開発	1,300
	岡部 美香	准教授	基盤C	〈生の実施知〉を継承する技法に関する歴史的・教育的・人類学的研究-日韓の比較を通して	1,200
	藤野 陽生	助教	若手B	統合失調症の社会機能障害の全ゲノム関連解析	1,200
教育環境	小野田 正利	教授	基盤A	対保護者トラブルの予防と解決のための研修プログラムの構築と効果に関する学際的研究	7,500
	志水 宏吉	教授	基盤A	学力格差の実態把握と改善・克服に関する臨床教育社会学的研究	6,900
	園山 大祐	准教授	基盤B	日仏英独における移民の学力保障に関する比較教育研究	3,000
	高田 一宏	准教授	基盤C	新自由主義的教育改革と学校文化の葛藤に関する研究	1,200
	木村 涼子	教授	基盤C	1930~50年代マスメディアと女性-内容分析とライフヒストリー調査の結合	1,200
	園山 大祐	准教授	挑戦的萌芽	フランスにおける留年制度に関する比較教育社会学的研究	900
	今井 貴代子	招へい研究員	若手B	在日外国人若者のキャリア形成と移行支援に関する研究	500
人間開発	澤村 信英	教授	基盤A	発展途上地域における困難な状況にある子どもの教育に関する国際比較フィールド研究	7,100
	藤目 ゆき	教授	基盤B	冷戦時代の国際女性運動	2,800
地域研究	大谷 順子	教授	基盤C	内陸アジアの被災地における生活復興に関する社会開発フレームワークを用いた研究	1,100
実験施設	山田 一憲	講師	若手B	ニホンザルにみられる寛容性の個体差と地域差-行動関連遺伝子に注目して-	600
合計					103,400

※平成 27 年度在籍者分(招へい研究員・非常勤講師含む)

※H26 年 10 月時点の講座・職名で記載

#### 4-6. 平成 27 年度 科学研究費助成事業採択一覧(新規採択)

講座所属	研究代表者名	職名	種目名	研究課題名	H27 交付決定額(千円)
先端人間	山本 ベパリーアン	教授	基盤C	十代の若者の性とセクシュアリティへの認識と健康リスク行動を可視化する日英比較研究	1,500
	奥林 泰一郎	特任研究員	若手B	教室・モバイル併用クラウド型遠隔学習コミュニティ環境の開発	1,700
	バイサウス ドン	准教授	挑戦的萌芽	グローバル人材養成につながる ICT を活用した国際連携交流型教育モデルの検証	1,000
人間行動	釘原 直樹	教授	基盤C	道徳規範からの逸脱行為と匿名性	1,000
	佐藤 眞一	教授	基盤C	高齢者の孤立・孤独と社会的認知の変容およびその心理的制御に関する研究	1,500
	阿形 亜子	助教	若手B	「集団」状況の知覚が個人の認知・判断変容に及ぼす影響—リスク・物質・表情認知—	800
行動生態	八十島 安伸	准教授	基盤C	過食行動がまねく摂食抑制系の機能異常に関する神経科学的研究	1,300
	金澤 忠博	教授	基盤C	超低出生体重児における発達障害様症状の特異性と発症メカニズムの解明	1,500
	清水 真由子	助教	若手B	共同意図に基づいた協力的行動に関する発達心理学的研究	1,300
	乾 賢	助教	挑戦的萌芽	食嗜好形成メカニズムの解明:食物の希少性による学習の成立	1,000
社会環境	斉藤 弥生	教授	基盤C	社会的企業による介護・医療供給の評価とその測定方法に関する国際共同研究	2,000
	川端 亮	教授	挑戦的萌芽	ライフヒストリー法の革新—UML による記述—	500
	樋口 麻里	助教	研究活動スタート支援	精神障がい者の社会的包括へ向けた新しい連帯パラダイムの構想—日仏国際比較調査	1,000
基礎人間	村上 靖彦	教授	基盤C	在宅医療を中心とした調査をもとにした現象学的な行為論および間主観性論の試み	900
	栗本 英世	教授	基盤C	モノヨミジ・システムの人類学的研究:南スーダンにおける小政体、民族間関係と国家	600
	森田 敦郎	准教授	挑戦的萌芽	気候変動への科学・技術的適応と文化的想像力:チャオブラヤ・デルタを中心にして	500
臨床教育	佐々木 淳	准教授	基盤C	妄想的な加害感の生起メカニズムに関する特性論的研究	1,300
	野坂 祐子	准教授	基盤C	子どもの性暴力の被害—加害に対するグッドライフアプローチを用いた心理・教育的介入	1,200
	菅生 聖子	助教	若手B	人工妊娠中絶の心理的サポートの現状とニーズ	1,200
	西森 年寿	准教授	挑戦的萌芽	高等教育のグループワークを支援するロボット TA の研究開発	600
教育環境	中澤 渉	准教授	基盤C	教育の公共的機能に関する意識の潜在構造の解明	900
	知念 渉	助教	若手B	生徒類型別にみる学校から仕事への移行経路の差異と共通性	500
	小野田 正利	教授	挑戦的萌芽	少子高齢化社会の学校・園が抱える近隣トラブルの問題構造分析と関係改善に関する研究	1,200
人間開発	岡田 千あき	准教授	基盤B	「開発と平和のためのスポーツ」における貧困削減	2,800
	三好 恵真子	准教授	挑戦的萌芽	脈波におけるカオス解析を利用したうつ病の早期発見並びに治療に貢献する手法の確立	1,600
地域研究	川口 純	助教	挑戦的萌芽	途上国における非正規課程の教育に関する国際比較研究	1,400
合計					30,800

※平成 27 年度在籍者分(招へい研究員・非常勤講師含む)

※申請時(H26 年 10 月)の講座・職名で記載。ただし、研究活動スタート支援(新規分)の申請は次年度の為、H27 年 5 月時点の講座・職名で記載。

#### 4-7. 平成 27 年度 厚生労働科学研究費

受入教員	プロジェクト名称	金額(円)
中村 安秀	養育支援を必要とする家庭に対する保健医療福祉の連携に関する実践的研究	4,600,000
権藤 恭之	70 歳, 80 歳, 90 歳の高齢者の歯・口腔の状態が健康長寿に及ぼす影響についての前向きコホート研究	500,000 ※研究分担者
佐藤 眞一	在宅がん患者の栄養サポートに精通した在宅医療福祉従事者の全国育成システムの開発	0 ※分担金なしの分担者
合計		5,100,000

#### 4-8. 平成 27 年度 受託事業費

受入教員	プロジェクト名称	金額(円)
森田 敦郎	<国際共同研究事業>ORAプログラム	2,728,000
権藤 恭之	RENKEI	2,478,000
佐藤 眞一	内地研究員(山中克夫)	107,800
志水 宏吉	教員研修センター研修員(室田 美佳)	69,600
志水 宏吉	教員研修センター研修員(今西 晋作)	69,600
合計		139,200

#### 4-9. 平成 27 年度 受託研究一覧

	部門	プロジェクト名称	受入教員	金額(円)	相手先名称
1	先端人間科学	ロボットが支える脳とワーキングメモリ	荻阪 満里子	5,000,000	独立行政法人科学技術振興機構
2	先端人間科学	Implementation and Impact of the IB Dual Language Diploma Program in Japanese Secondary Schools	山本ベバリーアン	1,699,033	国際バカロレア機構
3	人間行動学	フレイルの進行に関わる要因に関する研究	権藤 恭之	600,000	国立研究開発法人国立長寿医療研究センター
4	臨床教育学	筋強直性ジストロフィー治験推進のための臨床基盤整備の研究	井村 修	400,000	独立行政法人 国立病院機構 刀根山病院
5	教育環境学	尼崎市小・中学校学力・生活実態調査の分析業務委託	志水 宏吉	1,566,000	尼崎市長
	合計			9,265,033	

#### 4-10. 平成 27 年度 奨学寄附金受入一覧

	部門	プロジェクト名称	受入教員	金額(円)	相手先名称
1	人間行動学	日本生命財団助成金	佐藤 真一	2,000,000	公益財団法人日本生命財団
2	行動生態学	サッポロ生物科学振興財団助成金	八十島 安伸	700,000	サッポロ生物科学振興財団
3	行動生態学	日本食品化学研究振興財団助成金	八十島 安伸	500,000	日本食品化学研究振興財団
4	社会環境学	平成 27 年度三菱財団助成	斉藤 弥生	1,200,000	(公財)三菱財団
5	社会環境学	損保ジャパン記念財団助成金	斉藤 弥生	1,000,000	損保ジャパン記念財団
6	臨床教育学	研究助成金	藤野 陽生	300,000	(公財)メンタルヘルス岡本記念財団研究活動助成金
7	人間開発学	教育研究助成金	三好 恵真子	500,000	ブラジル徳島県人会
8	地域研究	トヨタ財団助成金	河森 正人	4,690,000	公益財団法人トヨタ財団
9	地域研究	公益財団法人 村田学術振興財団	大谷 順子	2,000,000	(公財)村田学術振興財団
合計				12,890,000	

#### 4-11. 平成 27 年度 共同研究一覧

	部門	プロジェクト名称	受入教員	金額(円)	相手先名称
1	人間行動学	メーキャップにおける錯視の研究	森川 和則	800,000	株式会社 資生堂
2	人間行動学	錯視を応用した水着の開発とその錯視効果の測定・解明に関する実験研究	森川 和則	360,000	株式会社 ゴールドウイン
3	人間行動学	会話時のディストラクション定量評価の研究	篠原 一光	1,000,000	株式会社デンソー
4	人間行動学	単眼方式拡張現実感(AR)ディスプレイの3次元注意喚起特性、3次元視認性評価	篠原 一光	1,000,000	株式会社東芝
5	行動生態学	The Studies on New Confirmatory Factor Analysis Procedures	足立 浩平	932,600	The Open University(イギリス)
合計				4,092,600	

#### 4-12. 平成 27 年度 ヒューマンサイエンスプロジェクト経費採択一覧

	部門	申請区分	プロジェクト名称	研究代表者	配分額(千円)
1	社会環境学	分野間	利他主義の人間科学の推進	稲場 圭信	1,000
2	臨床教育学	分野間	流産・死産を経験した母親と父親へのサポートに関する質的研究	管生 聖子	1,507
3	国際交流室	分野間	超高齢期の健康アウトカムに与える社会資本と社会関係資本の影響	安元 佐織	2,846
4	行動生態学	若手	食行動の高次・多角的解析手法を確立する	乾 賢	953
5	臨床教育学	若手	筋強直性ジストロフィー患者の QoL 向上に影響する要因の探索	藤野 陽生	743
6	社会環境学	基礎研究	大阪市内の格差・貧困と大阪都構想の住民投票に関する実証研究	伊藤 理史	1,154
7	臨床教育学	基礎研究	臨床動作法の国際的展開に関する実践的研究 —ブルガリアを対象として—	チエルヴェンコヴァ ヴェリサラ	1,269
8	地域研究	基礎研究	東アジア新興国における「多世代交流・多機能型ケアサービス」の普及に関する研究	河森 正人	1,020
合計					10,492